

## 令和4年度事業計画

我が国では、「団塊の世代」の全員が75歳以上となる2025（令和7）年には、およそ5.5人に1人が75歳以上の高齢者となり、認知症の高齢者の割合や、世帯主が高齢者の単独世帯・夫婦のみの世帯の割合が増加していくと推計されている。そこで、このような社会構造の変化や高齢者のニーズに応えるために「地域包括ケアシステム」の実現を目指している。この仕組みの中で薬剤師・薬局は、地域における医療・社会インフラとして、調剤のみならず、セルフケア・セルフメディケーションの支援など、その目的達成に向けて積極的に取り組むことが求められている。また、令和4年度の診療報酬改定において、本年2月に中央社会保険医療協議会から発出された答申書では、調剤基本料及び地域支援体制加算の見直しや調剤管理料及び服薬管理指導料の新設、オンライン服薬指導の見直しについて、今回改定による影響の調査・検証を行うとともに、薬局の地域におけるかかりつけ機能に応じた適切な評価、薬局・薬剤師業務の対物中心から対人中心への転換を推進するための調剤報酬の在り方について引き続き検討することとされている。これらを踏まえて本会では、薬局が健康サポート機能、かかりつけ機能、高度薬学管理機能を発揮し、薬局機能や対人業務の充実を図るための研修会を実施するとともに、行政とも連携・協力し、その環境整備に取り組んでいく。さらに、日本薬剤師会が「患者のための薬局ビジョン」実現のために作成した「薬剤師のかかりつけ機能強化のための研修シラバス」を基に各分野の講師を登録した「講師バンク」を適宜更新し、各支部で研修会を企画する際に活用してもらえよう引き続き周知を図っていく。

現在の医療計画では5疾病5事業が規定されている。その中のがんについては専門医療機関連携薬局の整備、小児医療については成育医療分野における薬物療法等に係る連携体制構築推進事業を通じて対応していく。令和6年度からの第8次医療計画には「新興感染症等の感染拡大時における医療」が記載事項として追加される予定である。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大が広く一般の医療連携体制にも大きな影響を及ぼしたことから、令和2年12月の「医療計画の見直し等に関する検討会」において、新興感染症等の感染拡大時には機動的に対策を講じられるよう、基本的な事項について、あらかじめ地域の行政・医療関係者の間で議論・準備を行うことが必要と示されたことによるものである。新型コロナウイルス感染症については、まだ収束の見通しが立たないが、本会では昨年度に引き続き、県民のワクチン接種への協力や環境衛生に関する知識の普及など新型コロナウイルス感染拡大防止支援に取り組んでいくとともに、昨今の社会情勢に鑑み、薬剤師によるワクチン接種が必要になった際に即座に対応することができるよう、予防接種研修も実施する。

感染症対策の一環として、令和4年1月に熊本県と高病原性鳥インフルエンザ等発生時の防疫作業従事者への健康観察に関する協定を締結した。熊本県内において高病原性鳥インフルエンザ等が発生した場合に、県からの要請に基づき、薬剤師を

派遣して防疫作業従事者等に対してタミフル等の服薬指導を行うことになっているため、それに備えて対応研修を実施する。

災害対策としては、今後起こり得る災害に備え、行政や熊本県医薬品卸業協会等の関係機関と連携・協力し、災害時医薬品供給体制構築に係る合同訓練等に引き続き取り組む。

会員の入会促進については、薬学生または新人の頃から薬剤師会の活動に興味を持ってもらい、入会につなげ、ひいては組織強化を図るため、卒前から卒後にかけて充実したシームレスな教育研修が実施できるような体制の構築に向けて検討していく。

また、本年9月には「未来への礎 ―変化と再構築―」をテーマに、第81回九州山口薬学大会を熊本県で開催予定であることから、大会の成功に向けて準備を進める。

以上を基本として、以下の事項に取り組む。

## 公1 薬剤師職能の向上の推進、公衆衛生の普及・指導及び薬事衛生の普及・啓発活動並びに地域医療への貢献と医療安全確保のための事業

### 1 薬学の進歩及び薬業の発展促進に関する事項

#### (1) 薬学教育

- ①認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップの開催
- ②認定実務実習指導薬剤師養成講習会の開催
- ③フォローアップ研修会の開催
- ④アドバンストワークショップの開催
- ⑤改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習への協力

#### (2) 第81回九州山口薬学大会(熊本)の開催

#### (3) 第55回日本薬剤師会学術大会への協力

#### (4) 倫理審査への対応

### 2 薬剤師の職能向上に関する事項

#### (1) 学術研修会等の開催

- ①熊本県薬剤師会学術大会
- ②生涯学習研修会
- ③臨床研究支援研修会
- ④新採用薬剤師教育研修会
- ⑤薬剤師セミナー
- ⑥保険薬局セミナー
- ⑦医療安全講習会
- ⑧高度管理医療機器等に係る継続研修会
- ⑨健康サポート薬局に係る研修会
- ⑩在宅医療研修会
- ⑪セルフメディケーションに関する研修会

- ⑫薬局ビジョンに関する研修会
- ⑬オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修
- ⑭薬剤師ための予防接種研修会
- (2) 講師バンクの運用
- 3 保健、医療、福祉、環境の向上に関する事項
  - (1) 健康増進関連
    - ①県民公開講座の開催
    - ②くすりと健康展の実施
    - ③禁煙指導薬剤師の育成
    - ④薬の適正使用、アンチ・ドーピング活動啓発
    - ⑤スポーツファーマシストの育成及び関係機関との連携支援
    - ⑥登録販売者研修会の開催
  - (2) 災害対策（災害時緊急医薬品等供給）
    - ①災害薬事コーディネーター、災害支援薬剤師等の養成
    - ②モバイルファーマシーの活用及び訓練の実施
    - ③熊本県地域総合防災体制の構築
    - ④医療救護マニュアルの改訂
  - (3) 感染症及びアレルギー疾患対策
    - ①感染制御に関する研修会の開催
    - ②アレルギー疾患の医療提供体制の整備
    - ③新型コロナウイルス感染拡大防止支援
    - ④高病原性鳥インフルエンザ等発生時の対応
  - (4) 認知症への対応
    - ①認知症対応力向上研修会の開催
  - (5) 医療サービスの提供支援及び病院薬剤師と薬局薬剤師との連携
    - ①病診・薬局業務推進・改善セミナーの開催
  - (6) 認定薬局への対応
  - (7) 新型コロナワクチン相談体制の整備
- 4 在宅療養対策に関する事項
  - (1) 在宅訪問薬剤師支援センター等整備
  - (2) 医療材料等供給システムの整備
  - (3) 無菌調剤室共同利用促進の支援
  - (4) 地域ケア会議への参加の支援
  - (5) 医療的ケア児等の専門的な薬学管理の支援
- 5 医薬品等の情報提供及び有効性・安全性の確保に関する事項
  - (1) おくすり相談
  - (2) ドーピング防止ホットライン対応
  - (3) 医薬品検索システムの整備
  - (4) 薬剤イベントモニタリング

(5) 医薬品の計画的試験検査

6 学校保健に関する事項

(1) 学校保健の推進

① 学校薬剤師研修会の開催

② 薬物乱用防止活動の支援

③ くすり教育の実践

④ 学校環境衛生活動及び学校環境衛生検査の完全実施へ向けた支援

7 薬剤師無料職業紹介所に関する事項

(1) 薬剤師無料職業紹介所の有効活用

① 企業説明会の実施

(2) 求人・求職情報システムの活用

8 広報及び機関誌の刊行に関する事項

(1) 熊薬会報の発行

(2) メディアによる広報活動

収 1 公益目的事業に資するための収益事業

(1) 土地の賃貸

他 1 会員の厚生福祉、薬局の支援に関する事業

(1) 会員の厚生福祉の増進

(2) 医療事故等に係る損害保険

(3) 医療保険制度等

(4) 専門図書等の斡旋